

広報ちよだ



CHIYODA

No.832

まちの情報が伝わる暮らしの広報紙

SEP.2025

祈りの光、夜空に咲いて。
川せがき、想いを馳せる光の旋律。

せんのう



千代田の祭 川せがき

夜空を彩る感動のフィナーレ。輝くスターマインに魅了される。



来場者にインタビュー



石川悠佳さん 吉田あかりさん
(下中森) (下中森)

川せがきは毎年来ています。色々な屋台が出ているのも楽しいです。かき氷と唐揚げを食べました。花火がキレイなので楽しみです。



蓮見芽生さん 武田涼花さん
(赤岩11区) (舞木16区)

地元なので小さいころから家族や友達と毎年来ています。最後の花火が迫力があって、とてもキレイなので毎年感動しています。



齋藤璃海さん 青木心奏さん
(新福寺) (館林市)

チアの友人と来ました。毎年来ていて、お祭りの最後の花火がすごく楽しみです。曲を流しながら見る花火がとてもステキだと思います。

8月18日、赤岩地先利根川河畔において「千代田の祭川せがき」が開催され、約3万人が来場しました。

こどもから大人まで総勢110名が参加した民踊流しでは、千代田音頭に合わせた踊りを披露しながら会場内を練り歩きました。また、水難者の供養と恒久平和への祈りを込めて、町内の5つの寺院から僧侶7名による読経が行われる中、東西小学校の児童3名が船上から灯ろう流しを体験しました。心を込めて流された450基の灯ろうが利根川を静かに流れてゆく様子は、息をのむほど幻想的で、周囲に特別な雰囲気をもたらしました。

舞台ではさまざまな芸能発表が行われ、会場を一層盛り上げました。今年新たに席種を増やした有料の特別観覧席を中心に、会場全体が期待感に包まれるなか、祭の締めくくりとして行われた打上花火では、利根川に向かって斜めに放たれる水上スターマインや迫力満点の一尺玉を含む約5千6百発の花火が夜空を彩りました。ラスト10分は榊沼製作所特別協賛による『心が動く』フィナーレ花火2025を実施。中州を利用した豪華でワイドなスターマインは、圧倒的なスケールで観客を魅了し、来場者からは溢れんばかりの大歓声が上がりました。



LINEがリニューアルしました！

スマートフォンからできる住民サービスの向上を目指すため、千代田町役場公式LINEのメニューをリニューアルしました。電子申請手続きを41手続きに拡充、さらに、ちよだecoパーク機能・避難所一覧機能・河川監視カメラ水位センサー機能を新規追加しました。

友だち追加方法

・LINEアプリを起動し〔ホーム〕→〔友達追加〕→〔検索Q〕→〔ID〕をチェックして「@chiyoda_town」を入力し「Q」をタップする。



このアイコンが目印

・LINEアプリを起動し〔ホーム〕→〔友達追加〕→〔QRコード〕を選択後、カメラで右記二次元コードを読み取る。



▲友だち登録はコチラ

千代田町役場の公式LINEがリニューアルしたみたいだね！内容が盛りだくさんに増えているみたい。早速、登録してみよう！

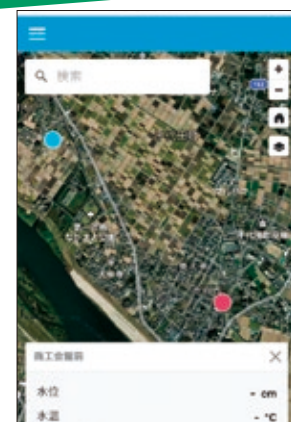
●「基本メニュー」
オンライン手続きでの申請や、ちよだecoパークの情報などがワンタッチで使えます。



LINEで
町の情報が
よくわかる



新機能続々！



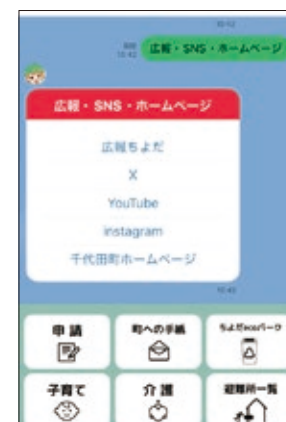
▲大雨時などの水位情報



▲避難所一覧情報



▲ちよだecoパーク情報



▲SNS情報もゲット！



西小学校で 不審者対応訓練



7月30日、西小学校に町内の小中学校の教員35名が集まり、大泉警察署の職員を講師に迎え、「不審者対応訓練」が行われました。この訓練では実際に不審者が来たことを想定し、^{さすまた}刺股を使って距離を保ちながら不審者の動きを制止する方法などを学びました。

岡田教諭は「今は頭でよく考えて行動しているので、考えなくても行動できるように訓練し、児童の安全を守ります」と話しました。

道路開通に貢献された 町民の方に感謝状



8月10日、コスメ・ニスト千代田町プラザにて「都市計画道路赤岩新福寺線および延伸道路開通感謝式」が開催され、道路整備にご協力いただいた地権者や工事関係者ら121人に町から感謝状が贈呈されました。今回開通した約1.7キロの区間は、第一三共なかさと公園北側付近からコスメ・ニスト千代田町プラザ周辺を結ぶもので、四半世紀にわたり事業を進め、今年の4月1日に開通しました。

千代田ミニバスが館林・邑楽ミニバス大会で三連覇



7月5、6日にKAKINUMAアリーナで行われた「第55回館林邑楽地区夏季交歓大会」で千代田ミニバスが見事三連覇。ブロックを勝ち上がった4チームがトーナメントで勝敗を争い、決勝戦では県大会ベスト4のチーム相手に、終始リードを保ち勝利しました。

キャプテンの佐々木丈^{たけ}琉さん(赤岩3区)は「絶対に勝つという気持ちが強かったので勝てたと思います」と笑顔で話しました。

有賀茂明さんが町の ために土地を寄付



7月22日、町へ自身の所有する土地を寄付されたとして有賀茂明さん(舞木16区)に感謝状が贈られました。有賀さんは、かつて住宅兼店舗として利用されていた赤岩地内の土地を、赤岩宿活性化事業の用地として、町へ寄付されることとなりました。

有賀さんは「地域の皆さまや千代田町の活性化に役立ててもらえれば嬉しいです」と話しました。

インドフェスタが観光 物産優良事例表彰を受賞



「千代田町インドフェスタ in 光恩寺」を主催するインドフェスタ実行委員会が、令和7年度群馬観光物産優良事例表彰「ベストプロジェクト・オブ・ぐんま」を受賞しました。町の魅力を広く発信し、地域の交流や観光振興に大きく寄与している点が高く評価されたものです。8月20日、ALSOKぐんま総合スポーツセンター(前橋市)にて授賞式が行われ、表彰状が授与されました。

東毛福祉事業協同組合 が紺綬褒章を受章



東毛福祉事業協同組合が紺綬褒章を受章され、7月24日に町長から章記の伝達が行われました。同組合は昭和38年に設立後、「東毛給食センター」を建設し、東毛地域に1日約2万食を提供するなど地域を支える活動を継続。令和4～6年には、本町へ企業版ふるさと納税を通じて多額の寄付を行うなど、多大な功績を残しています。この度、それらの貢献が評価され、紺綬褒章の受章に至りました。

自立支援SCで 夏祭りの気分を満喫



8月4～8日、自立支援サービスセンターで「夏祭り」が行われました。夏らしい飾り付けとなったセンターで、参加者がお手玉投げや魚釣りゲーム、お菓子のつかみ取りなど様々なゲームに挑戦し、和気あいあいと盛り上がりしました。自分以外の人に参加している姿をみて、応援している様子が印象的でした。

塩田茂男さん(赤岩2区)は「みんなで真剣にゲームを楽しみました」と話しました。

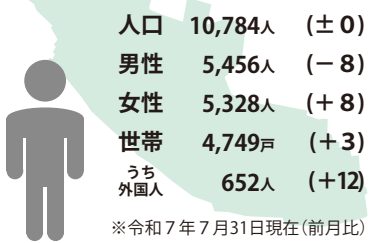
避難所体験で 不測の事態に備える



8月2、3日コスメ・ニスト千代田町プラザにおいて「避難所体験教室」を実施しました。小学生らが参加し、段ボールを活用して避難所を模擬的に設営したり、非常食の試食などが行われました。田村紗良さん(舞木14区・小4)は「お皿の作り方とか学べてよかった。アルファ米もおいしかった」と話しました。

協賛 ジョイフル本田千代田店、群馬トヨタグループ株式会社、群馬森紙業株式会社、株式会社伊藤園、ダイドーティスコムビバレッジ株式会社、星野総合商事株式会社

人口と世帯



人口	10,784人	(±0)
男性	5,456人	(-8)
女性	5,328人	(+8)
世帯	4,749戸	(+3)
うち外国人	652人	(+12)

※令和7年7月31日現在(前月比)

納税

固定資産税	第3期
国民健康保険税	第3期
介護保険料	第3期
後期高齢者医療保険料	第3期

期限：9月30日(火)

納付には口座振替をおすすめします。

9.10月 生活習慣病 予防健康相談会

健康診断の数値を改善したい
☎保健福祉課(保健センター) ☎(86)5411

▼日時 9月18日(木)、10月16日(木)
午前10時～11時30分(要予約)

▼場所 総合保健福祉センター

▼持ち物 健診結果や血圧手帳など

◆予約方法 保健福祉課(保健センター)へ電話にて申し込み

9月 定期的な 相談会

秘密は厳守されます
☎住民生活課・住民係 ☎(86)7001

①人権・行政合同相談
▼日時 9月10日(水)
午後1時30分～4時
▼場所 役場・相談会議室(1階)

②法律相談(要予約)
▼日時 9月19日(金)(定員6名)
午後1時30分～3時30分
▼場所 役場・相談会議室(1階)

③女性のための法律相談(要予約)
▼日時 9月20日(土)(定員4名)
午前10時～午後5時(女性限定)
▼場所 役場・相談会議室(1階)

◆予約方法 住民生活課・住民係へ電話または窓口にて申し込み

地震に強いまちづくり推進のため「木造住宅耐震診断者派遣事業」を実施しています。

●耐震診断

▼対象住宅 町内の一戸建て木造住宅、または木造併用住宅(住居部分の床面積が2分の1以上)で、次のすべてに該当するもの

①昭和56年5月31日以前に着工
②在来軸組工法で建築した地上2階以下
③違法建築物ではない

▼対象者 次のすべてに該当する方

①対象住宅を町内に所有し、

一定面積以上の土地取引を行った場合には、買主は市町村を経由して県知事宛に届け出を行う必要がありますのでご確認ください。

▼届け出が必要な面積

①市街化区域内：2,000㎡以上

②市街化区域以外の都市計画区域内：5,000㎡以上

③都市計画区域外：10,000㎡以上

▼届出期間 売買契約の締結日から起算して14日以内

▼届出先 売買した土地の所在する市役所・町村役場

☎都市整備課・都市計画係 ☎(86)7003 / 県地域創生課 土地利用・水資源係 ☎027-226-2366



排泄ケア勉強会のご案内

開催日時 令和7年 9月17日(水)

午後1時30分～午後3時(受付時間午後1時15分から)

▼場所 総合保健福祉センター1階研修室

▼申込期限 9月12日(金)までに電話にて申し込み

☎保健福祉課地域包括支援センター ☎(86)7000

リハビリパンツや紙おむつの適切なサイズ・性能や正しい使い方を学ぶことで、使用されるご本人がより快適に過ごせるようになることを目指します。

募集

木造住宅の耐震診断を受けませんか(追加募集)

お知らせ

大規模な土地取引は 届け出が必要です

育児用品の購入費を助成します

0歳から2歳のお子さんを養育している保護者の方へ、育児用品購入にかかった費用を助成します。

▼対象者 3歳未満の乳幼児の保護者で次のすべてに該当する方

①購入日および申請日に町内に在住している

②町税等の滞納がない

▼対象商品 町内店舗で購入した乳幼児用品(ベビーカー、チャイルドシート、おむつ、おしり拭き、粉ミルク、哺乳瓶、加工済み食品(離乳食)、衣類、寝具、靴など) ※乳幼児以外も対象となるものは不可

▼助成額 上限36,000円 / 各年齢1回限り

▼申請区分

①1歳の誕生日前日までに購入、1歳誕生日の翌月末までに申請

②1歳の誕生日から2歳誕生日前日までに購入、2歳誕生日の翌月末までに申請

③2歳の誕生日から3歳誕生日前日までに購入、3歳誕生日の翌月末までに申請

※申請は区分ごとに1回限り

▼申請方法 購入した店舗・日付・用品名がわかるレシート(原本)、印鑑(シヤチハタ不可)、申請者の通帳を持って左記へ申請

☎保健福祉課(保健センター) ☎(86)5411

一定条件を満たした新婚夫婦等にお祝い

一定条件を満たした新婚のご夫婦等に対し、お住まいのために支払った経費を対象に「結婚等新生活支援補助金」を支給します。

▼対象経費

左記のうち、令和7年4月1日から令和8年3月31日までに支払った経費

①婚姻等を機に新たに住宅を購入した際の費用(建物部分のみ)

②婚姻等を機に新たに住宅を賃借する際の費用(住宅手当分は差し引く) 具体的には、賃料、敷金、礼金(保証金などを含む)、共益費及び仲介手数料が対象

③業者に払った引越費用

※①～③とも、対象となる住宅が町内にあること

▼対象夫婦等 次のすべてを満たすこと

⑦令和7年1月1日から令和8年3月31日までの間に婚姻届等を受理されたご夫婦等

①ご夫婦等ともに婚姻日における年齢が39歳以下

②ご夫婦等の所得の合計が500万円未満(直近の所得証明書をともに計算した額。また、貸与型奨学金の年間返済額は差し引く)

③申請時にご夫婦等の住所が経費対象住宅にある

④申請時に3年以内に町外へ転出する予定がない

⑤他の公的制度による家賃補助等を受けていない

⑥ご夫婦等のどちらもこの補助金を受けたことがない

⑦世帯で町税の滞納が無い

⑧世帯員が千代田町暴力団排除条例(平成24年千代田町条例第14号)第2条第3号に規定する暴力団員等でない

▼補助額 新婚夫婦等1組に最大60万円(29歳以下)、30歳～39歳の世帯は30万円

▼申込方法 令和8年3月31日までに左記へ申し込み

☎保健福祉課(保健センター) ☎(86)5411

建設業のための国の退職金制度 建退共

安心! 確実!

TEL 03-6731-2866

建設業退職金共済事業本部

7月のごみの量

一人あたり 先月比 昨年同月比

可燃ごみ 22.45 kg +1.48 kg +0.21 kg
令和7年度目標値 ▶ 21.43kg

不燃ごみ 0.64 kg +0.24 kg +0.22 kg
令和7年度目標値 ▶ 1.67kg



窓口業務システムの標準化に伴う影響について

本町では、国の地方公共団体情報システム標準化基本方針により、窓口業務で使用しているシステムの標準化を進めております。システム切替に伴いまして、以下の影響が生じます。

- ①10月31日(金)午後5時15分～11月14日(金)の間、証明書の**コンビニ交付サービスが利用できません**。
※システムの稼働状況により、日程が変更となる場合があります。その際は、町のホームページなどで随時お知らせします。
- ②11月4日(火)から住民票・印鑑証明書等の様式が変わります。
- ③11月4日(火)から町税・保険料等の納税通知書や各種証明書の様式が変わります。
- ④11月4日(火)から所得証明書(児童手当用、(特別)児童扶養手当用)が廃止され、所得課税証明書に統合されます。
- ⑤11月4日(火)から固定資産評価額通知書と確定申告時に使用する(土地・家屋)税額通知書の発行が廃止されます。

詳細は町ホームページなどで随時お知らせいたします。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いします。

問い合わせ

▼影響①②に関する事 住民生活課 住民係 ☎(86)7001

▼影響①③④⑤に関する事 税務会計課 ☎(86)7002



▲町ホームページ

りょうもう なぞ解き スタンプラリー

場所: 両毛地域11市町

令和7年 9月12日(金) ~ 12月21日(日)

参加 無料

両毛地域ってなに？
4世紀末から5世紀前半にかけて、群馬県と栃木県は毛野国と呼ばれていました。その後、上毛野と下毛野の2国に分かれ、これが今日の両毛の源となりました。この上毛野と下毛野にまたがる地域という意味で、両毛地域と呼ばれています。

参加自治体: 足利市・佐野市・桐生市・太田市・館林市・みどり市・板倉町・明和町・千代田町・大泉町・邑楽町

りょうもうなぞ解き スタンプラリー

群馬県、栃木県と本町を含む両毛地域6市5町【両毛広域都市圏】では、圏内の連携・活性化のためのイベントを実施しています。ご当地電子スタンプを集める謎解きスタンプラリー開催! 市町のチェックポイントでスタンプを集めて応募すると、豪華賞品が当たるチャンス!

▼開催期間 9月12日(金)～12月21日(日)

▼チラシ配布場所

- ①りょうもうなぞ解きスタンプラリーイベントサイトからダウンロード
- ②両毛広域都市圏内の各市役所・町役場などで配布

▼問い合わせ先

総合政策課 ☎(86)7007 ▲応募はコチラ



お知らせ

個別健診が10月末で終了します

ちよだスマイルポイント事業

生活習慣病を予防するための健診(特定健診・後期高齢者健診)を館林市・邑楽郡内の医療機関で受けることができます。かかりつけ医がいる方、医師による結果説明を受けたい方におすすです。

集団健診を受診できなかった方や人間ドックを受けない方はこの機会にぜひ、受診して病気の予防や早期発見に役立てましょう。

▼対象者 40歳以上で町国民健康保険または県後期高齢者医療保険の加入者

▼実施期限 10月31日(金)まで

▼実施場所 館林市・邑楽郡内の指定医療機関(受診票に同封したチラシをご覧ください)

▼受診方法

①「実施医療機関一覧表」から希望の医療機関へ問合せ
②マイナ保険証(または資格確認書)および受診票をもつて受診

※マイナ保険証の方には別途

「資格情報のお知らせ」が送付されます。資格情報のお知らせはマイナ保険証に非対応の医療機関を受診する場合などマイナ保険証と併せて持つことで、不測の事態に対応できます。

▼健診費用 無料

※医療機関の都合により受診できない場合があります。受診の際は必ず医療機関へお問合せください。



▲詳細はコチラ

☎ 住民生活課・保険年金係 (86)7001



交通

秋の全国交通安全運動を実施します

交通事故防止のため、交通ルールをしっかりと守り、正しい交通マナーを心がけましょう。

▼期間 9月21日(日)～30日(火)

▼運動の重点項目

①歩行者の安全な道路横断方法等の実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進

②ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進

③自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進

☎ 総務課・危機管理室 (86)2112

募集

アヒルクラブで遊んでみよう

☎保健福祉課(保健センター) ☎(86)5411

令和4年4月2日～令和6年4月1日生まれのお子さんを対象に遊びの教室「アヒルクラブ」を月1回開催します。お子さんとのふれあいを大切に、楽しい時間を過ごしましょう。

▼日時 10月7日、11月4日、12月2日、令和8年1月20日、2月3日、3月3日(全6回・いずれも火曜日) 午前10時～11時

▼場所 総合保健福祉センター 2階和室

▼内容 手遊び、運動、制作など

▼定員 5組(先着順)

▼申込方法 保健センターに電話または、二次元コードからお申し込みください。



▲申込はコチラ

= 広告 =



= 広告 =



広告の一切の責任は広告主に帰属し、千代田町が推奨するものではありません。

主に近隣地域や官公庁などからのお知らせです。

おうらの森より お知らせ

庭木の整姿剪定は、難しいものと思われがちですが、庭木の性質を正しく理解すれば、あとは基本的な技術を覚えるだけで、誰でも楽しく庭木の手入れを行うことができます。

▼日時 10月16日(木) 午前10時～正午

▼場所 群馬県立森林公園「おうらの森」

▼テーマ 「覚えておきたい庭木の整姿剪定と剪定ハサミ類の研ぎ方」

▼講師 樹木医 茂木清美先生

▼募集人数 30名

▼受付開始 9月22日(月) 午前9時より

▼参加費 無料

▼持ち物 筆記用具

▼お問い合わせの森 ☎(88)7188



館林保健福祉事務所より 健康相談のお知らせ

精神科医師が相談に応じます。

▼日時 10月2日(木) 午後1時30分～3時(予約制)

▼場所 館林保健福祉事務所

▼申込方法 電話にて申し込み

▼館林保健福祉事務所 ☎(72)3230

太田年金事務所より お知らせ

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定基準以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには請求書の提出が必要ですが、新しく対象となる方には、日本年金機構から請求書が9月上旬に順次送付されますので、同封のはがきを速やかに提出してください。

令和8年1月4日までに請求手続きが完了すると、令和7年10月分から、さかのぼって受け取ることができます。

▼太田年金事務所 ☎(49)3716

県立多々良沼公園 よりお知らせ

①太極拳教室

▼日時 9月13日(土)

▼午前10時～11時30分

▼場所 ボランティアセンター前 多目的広場(ボランティアセンター会議室に変更になることがあります)

▼費用 500円

▼講師 小沼洋子先生

▼持ち物 飲み物、帽子、タオル

②青空ヨガ教室

▼日時 9月28日(日)

▼午前10時～11時

▼場所 ボランティアセンター前・多目的広場

▼講師 Mieux 新井真理江先生

▼参加費 大人500円

▼小学生以下無料

▼持ち物 ヨガマットまたはバスタオル、飲み物

※動きやすい服装でお越しください。天候などの理由で変更・中止の場合があります。

▼第8回フォトコンテスト

▼募集期間 9月1日(月)～12月26日(金)

▼多々良沼公園 ☎(56)9978

第29回「ぐんぎん財 団環境賞」の募集

第29回「ぐんぎん財団環境賞」を募集します。

▼テーマ

(1)身近な自然環境や生態系等の保全と活用に向けた実践活動研究、提案など

(2)カーボンニュートラル、5Rなど持続可能な社会に向けた実践活動、研究、提案など

▼応募資格 営利を目的とする事業活動を行わない、県内の法人・団体ならびに個人。

※前回の受賞から5年を経過した既受賞者も応募可とし、再受賞できません。

▼応募方法 応募用紙に次の事項をご記入のうえ、事業報告・収支報告書、写真、会報誌などの資料を添えて財団事務局へお申し込みください。

①応募者の名称、代表者の氏名

②所在地、電話番号

③応募テーマなど

▼応募期限 11月28日(金)

▼選考方法および表彰の内容

(1)2026年3月のぐんぎん財団理事会において決定いたします。

(2)表彰式を開催し、助成金として1先20万円(10先以内)を贈呈いたします。

▼公益財団法人ぐんぎん財団事務局(担当…手島)

☎027・255・6160

認知症の予防をテーマに公開講座を開催

▼日時 10月4日(土) 午後2時～4時(開場午後1時30分)

▼場所 日清製粉ウエルナ三の丸芸術ホール

▼対象 地域の一般住民ほか多職種の方々(事前申込不要)

▼講演テーマ 『認知症の予防と治療』

・生活習慣から最新の治療まで」講師 つつじメンタル

ホスピタル・田淵肇先生

・睡眠のメカニズムとその障害」講師 つつじメンタル

ホスピタル・加藤隆先生

▼参加費 無料 定員500名

▼在宅医療介護連携相談センター たておつ ☎(55)0118



庭木剪定初心者講習 (邑楽会場)

▼日時 10月2日(木)、10月3日(金)

▼対象 県内在住60歳以上でシルバー人材センターに新規入会・就業希望の方、シルバー会

員で職種転換・就業希望の方

▼場所 おうらの森

▼募集人数 15名(無料)

▼申込方法 9月16日(火)までに電話にて申し込み

▼県長寿社会づくり財団 ☎027・255・6400

屋外広告物の 適正表示のために

9月1日～10日は、国土交通省が定める「屋外広告物適正化旬間」です。県では、9月1日～30日を「屋外広告物美化キャンペーン」実施期間として、違反簡易広告物の除却作業や違反

広告物の是正指導など、屋外広告物の適正表示に向けた取り組みを重点的に実施します。町で

屋外広告物を設置するためには、原則、許可を受けることが必要

です。ルールを守って、適正な屋外広告物の設置をしましょう。

▼館林土木事務所 ☎(72)4355

県営住宅に 入居しませんか

▼入居資格 住宅に困窮している方(収入制限あり)

※詳細は募集案内またはホームページに掲載しています。

※随時募集団地あり

▼申込期限 9月16日(火)まで

▼申込方法 申込用紙を郵送

▼申込用紙配布場所 県住宅供給公社、役場など

▼入居可能日 当選後、個別に案内します。

※入居者は、公開抽選で選定

▼県営住宅供給公社 ☎027・223・5811

行政書士無料相談会 を実施します

▼日時 10月19日(日) 午前10時～午後3時

▼場所 城沼公民館(館林市松原1丁目22の22)

▼内容 相続・遺言、営業許可、農地、開発許可、その他相談

▼申込方法 左記まで電話にて事前に申し込み

※相談は無料です。事前のご予約が必要となります。また、秘密は厳守いたします。

▼県行政書士会館林支部 ☎(57)8172

マイナ救急に ご協力お願いします

館林地区消防組合では、総務省消防庁が全国展開している、マイナ救急の実証事業に参加します。マイナ救急とは、救急隊が傷病者のマイナンバーカードを専用端末で読み取り、病歴・かかりつけ医・服用している薬などを早期に把握し、適切な搬送先医療機関を選定するものです。(マイナ保険証の利用登録が必要。開始時期につきましては、10月頃を予定しています。

▼館林地区消防組合消防本部 ☎(72)8368

気をつけて！ その工事、本当に必要な修理ですか？

災害後が増える住宅修理のトラブルに注意！
▼大泉町消費生活センター ☎(63)3511

事例

突然事業者が来訪し「お宅の屋根瓦がずれているのが見えた。地震の影響かもしれない。3千円で点検する。」と言われ、地震の後で影響が心配だったので依頼した。翌日点検してもらったところ、屋根瓦の写真を見せられ「放置すると雨漏りがして大変なことになる」と屋根工事を勧められ、約60万円で契約した。しかし、慌てて高額な契約をしたことに不安を抱いたので解約したい。どうすればよいか。(80歳代)

解説

- ・自然災害の発生後は、災害に便乗した悪質商法のトラブルが多くなる傾向があります。
 - ・「今直さないと大変なことになる」などと不安をあおり、契約させる手口がみられます。
 - ・「工事の必要性があるか」、「工期や費用が適正なのか」をすぐに判断するのは難しいため、その場では契約せず、複数の事業者から見積もりを取って検討しましょう。不要な場合はきっぱりと断りましょう。
 - ・事業者からの訪問や電話勧誘を受けて契約した場合、クーリング・オフできる可能性があります。
- ※不審に思うことやトラブルが生じた場合は、早め到大泉町消費生活センターにご相談ください。

= 広告 =

広 告

群馬県

群馬県中広内「群馬県特殊詐欺被害防止
キャンペーン事務局」027(353)8713

特殊詐欺被害防止キャンペーン

9月15日月～10月31日金

▼応募資格 ①設置者の住所が県内にある個人であること②設置先に固定電話があること③当選後に県からのアンケートに協力できること④転売をしないこと

▼応募方法 ①特設サイトから応募、②ハガキ、または、FAXで応募

※ハガキ・FAXで応募の場合は、「応募者の氏名・住所・電話番号・年齢・設置者との関係（続柄）」「設置者の氏名・住所・固定電話の電話番号・年齢」「送付先の希望」を明記して応募してください。



▲特設サイト
はコチラ

●9月&10月上旬の休館日			
図書館	9月	1日(月)、8日(月)、13日(土)～15日(月)、22日(月)、23日(火)、29日(月)	
	10月	6日(月)、14日(火)	
コスメ・ニスト千代田町プラザ	9月	1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、23日(火)、29日(月)	
	10月	5日(日)、6日(月)、13日(月)	
東部運動公園 (KAKINUMAアリーナ・アクア)	9月	1日(月)、8日(月)、16日(火)、22日(月)、29日(月)	
	10月	5日(日)、6日(月)、14日(火)	

= 広告 =

広告

上毛かるた大会審判員募集！！

問合せ・ニスト千代田町プラザ ☎(86)6311

千代田町子ども会では、上毛かるた大会の審判員を募集いたします。上毛かるたを通して、子どもたちとふれあいませんか？

審判経験がない方でも安心して行えるよう審判講習会も実施します。

(10月18日(土)午後3時に実施予定)

ぜひ、コスメ・ニスト千代田町プラザまでお申し込みください。

▼募集対象 18歳以上の方

▼申込方法 9月28日(日)までにコスメ・ニスト千代田町プラザへ申し込み

 あなたへ贈る40字のメッセージ

令和6年度ふれあいメッセージコンクールの入選作品

家族とたくさん話し、今ある時間を大切に生きよう！

中3 小澤ゆき

やってくれること、いてくれることを当たり前と思わずに感謝の気持ちを持ち続けたいです。

一般 木村智津子

= 広告 =

広告

= 広告 =

広告

広告の一切の責任は広告主に帰属し、千代田町が推奨するものではありません。



過去を読む、知識の教科書

山屋記念図書館

☎(86)2885 開館時間 午前9時～午後5時15分



新刊情報 8月15日現在

児童書

ひとのなみだ (内田麟太郎／文、nakaban／絵)
100ぴきかぞくのいちにち (古沢たつお／作)
くるりがもりのはいたつやさん (ボコヤマクリタ／作)
きょうりゅうゆうえんち ダイノ・ロボでサファリたんけん (やましたこうへい／作・絵)
海底11,000メートルのたんけん 潜水船でもぐってみたら？ (カタブルト企画／文、イーリス・オット／絵ほか)

一般書

47都道府県・合戦百科 (小和田泰経／著)
みんなのためのリハビリテーション リハビリがある日常を生きる (鈴木理栄／著)
「群れない」生き方 ひとり暮らし、私のルール (曾野綾子／著)
お米がもっと好きになる。炊き方、食べ方、選び方 (柏木智帆／著)
89歳名医のいきいき生活術 (石川恭三／著)

C D

THE BEST 2020-2025 (Snow Man／歌)
10 (Mrs.GREEN APPLE／演奏)

D V D

インサイド・ヘッド 2 (ウォルト・ディズニー・ジャパン)
キングダム 4 大將軍の帰還 (ハピネット・メディアマーケティング)

※最新の新刊情報は図書館カウンター横のオーパックやホームページでご覧になれます。

お知らせ

●「敬老の日・読書のすすめ」推薦図書の展示・貸出

▼期間 9月末日まで ▼場所 玄関正面・展示スペース

●休憩スペースの設置

視聴覚室の一部を軽食のとれる休憩スペースとして開放しています。どなたでもご利用できます。

●開館時間中の本の返却について

本の破損防止のため、開館時間中は図書館カウンターへご返却ください。閉館中は玄関左側の返却ポストへご返却ください。視聴覚資料(CD・DVD)については、カウンターへご返却ください。

▼貸出期間 図書資料は1人10点まで2週間、視聴覚資料は1人2点まで1週間です。

●「ぐんまクールシェア」実施しています。

涼しい図書館へお立ち寄りください。

 虹の会の読み聞かせ

▼日時 9月6日(土) 午後2時～

※終了後に折り紙・ペーパークラフトを行います。

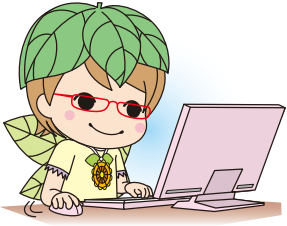
 本との出会いを楽しもう

▼内容 「おじいちゃん、おばあちゃんのおはなし」の展示・貸出

▼展示期間 9月末まで

パソコンで困ったらなんでも相談室へ

問合せ・ニスト千代田町プラザ ☎(86)6311



▼日時 9月13日(土)、27日(土) 午後1時30分～4時

▼場所 コスメ・ニスト千代田町プラザ パソコン室

▼内容 ワードやエクセルなどの使い方、デジカメで撮影した画像の処理方法などパソコンに関する各種相談

※申込不要。ノートパソコンのみ持込可能です。ただし、管理は自己責任とし、同意書に署名してください。

= 広告 =

広告

= 広告 =

広告

広告の一切の責任は広告主に帰属し、千代田町が推奨するものではありません。



広報に掲載された写真を無料で差し上げます。→
お気軽にご利用ください。



▼8月1日 心がほっとする景色



町出身で崇城大学（熊本市）名誉教授の三枝泰之さんが、赤岩の実家を改装してギャラリー「赤岩のアトリエ」を行いました。ギャラリーには油絵や現代彫刻などの作品が展示されました。目を引く作品の数々に思わず心を奪われました。

三枝さんは「芸術の文化を町民の方々に感じていただけたら嬉しいです」と話しました。

▼7月27日 太鼓の鼓動、観客を魅了



コスメ・ニスト千代田町プラザにて「和太鼓コンサート 黎明祭」が行われました。開演と同時に会場を包み込んだ太鼓の深い響き。力強いリズムや華麗なパチさばきに、観客からは驚きの表情が広がり、次々と拍手が巻き起こりました。

増田翔太郎さん（赤岩3区・小4）「大きな動きで、スピード感があって良かったです」と話しました。



▼8月13日、14日 最後の瞬間まで諦めない



「第44回千代田町一般野球大会」が開催されました。決勝戦は野崎対赤岩3・10区。初回到3・10区が4点を先制し、その後の試合を優位に進めましたが、3点差で迎えた最終回ウラの攻撃で野崎が粘り強く4点を奪取。劇的なサヨナラ勝利で野崎が優勝を手に入れました。野崎監督の飯塚正実さんは「最後まで諦めずに戦い優勝することができて嬉しいです」と語りました。

▼7月22日、23日 広げよう、デザインの可能性



コスメ・ニスト千代田町プラザにて「ポスター教室」が開催されました。参加者たちは、先生にアドバイスをもらいながら、色づかいや配置を工夫して、自分らしい作品作りに挑戦しました。

山崎未来さん（鍋谷・小6）は「花言葉をイメージして福祉のポスターにしました。やさしい心を表現しました」と話しました。

▼7月24日 料理で広がる親子の輪



食生活改善推進員協議会主催の「ちよだチャレンジクッキング」が行われました。子どもたちは慣れない手つきながらも、懸命に具材を選び、親と協力して作業を進めていきました。その姿は会場のあちこちで笑い声を生み出し、温かい空気に包まれていました。木下海常さん（舞木16区・小4）は「少し難しかったけど楽しかった」と話しました。

▼7月31日 感じたことを、言葉で表現



コスメ・ニスト千代田町プラザにて「読書感想文教室」が開催されました。この教室は夏休みに行う恒例イベントで、読書の楽しさを伝えるだけでなく、自分の気持ちや考えを文章で表現する力を育むことを目的としています。

羽山佳那さん（舞木16区・小5）は「感想文の書き方が分かりました」と話しました。

▼8月7日、9日 踊りが結ぶ、地域の未来



コスメ・ニスト千代田町プラザにおいて「民踊流し練習会」が行われました。「千代田の祭 川せがき」で、民踊流しを通じて祭りを盛り上げています。この活動を通じて地域の誇りと伝統文化を未来へと継承し、次世代へつなげていきます。

小松^{ひろむ}昊さん（赤岩3区・小6）は「難しかったけど、楽しかった。本番に向け頑張ります」と話しました。





Interview

友だちのわ 388

高橋 海人さん(福島・20歳)

- ▼現在何をしていますか？
大学生です。建築学部で学んでいます。
- ▼趣味は？
ドライブをしたり、ギターを弾いたりするのが好きです。「ヨルシカ」の曲を弾いたりします。
- ▼特技は？
高校の時に建築に触れたのがきっかけで、木工作業が得意です。
- ▼部活は？
中学の時はバドミントン部で、高校の時は建築研究部で活動していました。
- ▼バイトは？
ジョイフル本田千代田店のジャパンミートで働いています。
- ▼好きな歌手は？
「ヨルシカ」「King Gnu」「back number」などが好きです。King Gnuの「Sorrows」という曲をギターで弾いてみたいです。
- ▼千代田町のおすすめスポットは？
第一三共なかさと公園です。小さい頃、おじいちゃんおばあちゃんに連れてってもらい、よく遊んでいました。

町食生活改善推進員協議会

お料理
No.240

味な逸品

副菜 オクラと長芋の磯和え



ぐんま食育
ポータル
サイト
へ

▼材料(4人分)

オクラ…………… 1袋 焼き海苔…………… 1枚
食塩…………… 分量外 めかぶ(味付) …… 100g
長芋…………… 250g

▼栄養価(1人分)

エネルギー…53kcal、たんぱく質…2.5g、脂質…0.4g
カルシウム…57mg、食物繊維…3.1g、食塩相当量…0.1g

食育カルタ



食生活改善推進員
新規会員登録中!

保健福祉課(保健センター) ☎(86)5411
食に関するボランティア団体です。興味のある方は、お問い合わせ下さい。



▼作り方

- ①オクラは食塩をまぶして擦り、お湯を沸かし、オクラを入れる。1分程度でザルに上げ水にさらす。ヘタを切り落として、薄い輪切りにする。
- ②長芋は皮を剥き、5mm角に切る。海苔は細かくちぎっておく。
- ③ボウルにめかぶをあけて、オクラと長芋、海苔を加えて混ぜ合わせて器に盛る。

熱中人大募集!!
応募はコチラ >>



熱中人 151

ちゅうじょう

中條 詩月さん(舞木16区・19歳)

小学生の頃から運動が大好きだった中條詩月さん。小学5年生の頃、友達に誘われて週に1回ほど東部運動公園でバレーボールをしたのが、バレーとの出会い。中学に進学するとバレーボール部に入部し、仲間と競技する楽しさを知ります。持ち前の運動神経とハキハキとした性格が評価され、キャプテンを務めることになりました。

その後、バレーボールの実力が認められ、県内の強豪校である常磐高等学校へ進学。そこでの練習は中学時代とは比べ物にならないほど厳しく、本格的な環境に身を置くことになりました。周りの選手たちのレベルの高さを痛感しながら、中條さんは常に声を出し、集中力を保ちながら練習に取り組

みました。休日の練習は午前9時から午後4時まで、オフの日は月曜日しかないという、まさに「バレー漬け」の毎日。それでも持ち前のリーダーシップと確かな実力で、ついにはチームのキャプテンを任されるまでに成長しました。キャプテンとしての中條さんは、チームをまとめる存在として、他の選手が自信を持つてプレーできるように、励ましや指導を行う一方で、時には厳しく方向性を示すことにも努めました。また、「表情を明るくし、大きな声を出す」ことの重要性をチームに伝え続けました。1人が表情を曇らせると、チーム全体の雰囲気の影響を与えることを知っていたからです。高校最後の春高バレー群馬県予選では、厳



選手から指導者へ

仲間と一緒に1点の喜び
を分かち合うのが魅力

しい練習の成果を発揮し順調に勝ち進みましたが、健大高崎高校に敗れ、ベスト16で大会を終えます。その健大高崎高校は本大会で優勝を果たしました。高校卒業後、バレーボールの実績から大学の推薦の話もありました。しかし、中條さんは推薦に頼らず、自らの力でその大学を受験し、進学を決定。現在は体育教師を目指し、スポーツ教育について学んでいます。同時に母校である常磐高等学校の外部コーチとして指導を行い、館林のママさんバレーにも所属して、プレイヤーとしての活動も継続。コーチを始めてからは、これまで自分を指導してくれた方々の気持ちを身に染みて感じるようになったそうです。

最後に「バレーボールの魅力は、仲間と点を取るたびに、その喜びを共有できることです。高校時代に、よく『大きな声を出し、笑顔を絶やさないこと』と指導されてきました。それを実践することでチーム全体の雰囲気良くすることが出来ます。今後は指導者としてバレーボールの楽しさや大切なことを生徒たちに伝えていきたいです。」明るい笑顔でそう語る中條さん。これからの彼女の活躍が楽しみです。

小学生も応募できます!



中学生未満の
お子さんを募集
(中学生になっていない子)



江良 寛晴くん(上中森)

令和6年3月6日生

いつも笑顔で家族を元気にしてくれるとみ君!君が生まれてから、毎日がもっと楽しくて幸せで充実してます(*^^*)これからも健康で元気に育ってね!成長が楽しみです!

右記の二次元コードを読み取り、応募してください。掲載は先着順です。
【必須項目】写真(最近撮影したもの、氏名(ふりがな)、生年月日、75字以上100字以内でお子さんへのメッセージ【応募者情報】父母氏名、住所、電話番号を明記ください。



ココを読み取ってね!

試験のポイント

人物重視の面接試験のみ
第1次・第2次試験とも同日実施

令和8年4月採用予定
職員採用試験



千代田町民の



「健康を守るシゴト」

してみませんか

☎総務課・行政係 ☎(86)2112

▼募集職種・人員 保健師・若干名

▼受験資格

- ・平成2年4月2日以降に生まれた方で、保健師資格を有する方または令和8年3月31日までに取得見込みの方
- ・日本国籍を有する方
- ・地方公務員法の欠格条項に該当しない方

▼試験内容 第1次・第2次試験とも面接試験

▼試験日・場所 10月29日(水) 千代田町役場

▼初任給 大卒220,000円

※職歴がある方は加算あり

▼各種手当 扶養手当・通勤手当・期末勤勉手当など

▼申込方法 申込フォームより

※申込時に自己PRなどの入力が必要あり

▼申込期限 9月30日(火)まで

▼合格発表 11月中旬



▲申込フォーム

9月の祝休日当番医

邑楽郡・館林市 ※必ず電話してから受診してください／
※8月20日現在 ※当番医は変更になる場合があります／

期 日	内科		外科	耳鼻科
	午前9時～午後5時			午前9時～午後1時
9月7日(日)	さくま内科胃腸科クリニック 55-2500	明和赤ちゃんこどもクリニック 84-1166(小児科のみ)	明和セントラル病院 84-1234	川村耳鼻咽喉科医院 72-1337
9月14日(日)	おうら病院 88-5678	多々良診療所 72-3060	新橋病院 75-3011	
9月15日(月)	はまだクリニック 80-1100	長谷川クリニック 80-3311	岡田整形外科クリニック 72-3163	
9月21日(日)	たなか医院 62-2881	小西医院 86-2261	慶友整形外科病院 49-9000	板倉耳鼻咽喉科クリニック 80-4333
9月23日(火)	ハートクリニック 71-8810	真愛ウィメンズクリニック 72-1630(旧：真中医院)	堀井乳腺外科クリニック 55-2100	
9月28日(日)	県西在宅クリニック館林 55-3818	たけい小児科・アレルギー科 76-2525(小児科のみ)	川島脳神経外科医院 75-5511	

※歯科…館林邑楽歯科保健医療センター(☎73-8818)：午前9時～正午
※祝休日は公立館林厚生病院(☎72-3140)も担当しています。(急患の内科・外科)
※館林市夜間急病診療所(☎73-2313)：午後7時～10時(内科・小児科。日・祝日除く)
※「子ども医療電話相談」(☎#8000)月～土曜：午後6時～翌朝8時、日・祝日など：24時間受付



一 表 紙 一



8月18日に開催された「千代田の祭 川せがき」には約3万人が来場し、盛況となりました。幻想的な灯ろう流しでは、450基の灯ろうが利根川を美しく漂い、穏やかなひとときが広がりました。イベントの最後を飾った5600発の打ち上げ花火は、昨年以上の規模で夜空を鮮やかに彩り、溢れんばかりの歓声と感動を呼びました。

町公式SNS



マイイロ



編集後記

今年の「千代田の祭 川せがき」では、迫力満点の舞台芸能や利根川を美しく漂う灯ろう流し、クライマックスを飾ったのは、夜空を華麗に彩る5600発もの花火。「感動した」とのお声も多数いただき、嬉しく思います。来年もお会いできるのを楽しみにしています！ 金井